

カンボジアの全ての子どもたちのための学校保健サービス創生事業
School Health Development Project for All Cambodian Children
2023 年中間報告（2023 年 9 月 22 日作成）

2020 年 1 月より日本財団の助成により「カンボジアの全ての子どもたちのための学校保健サービス事業」を開始した。本事業は、東京学芸大学を拠点とする日本側と本事業の現地事務所及び KIZUNA を拠点とするカンボジア側とで取り組んでいる。2023 年 4 月から 9 月中旬までに本プロジェクトで行ってきた業務を報告する。

まず、2023 年度に計画した内容は以下の 12 点である。

1. 小学校課程における学校保健の授業の充実
2. 中学校課程の学校保健コースの開設に向けた準備
3. 学校保健の導入の効果に対する評価研究の実施
4. 本事業で得た学生調査等の成果に関する学術的発信
5. 日本における学校保健研修、MoU 締結セレモニーの実施
6. 東京学芸大学、カンボジア TEC 間で学生の短期交流（スタディツアー）
7. 情報発信
8. 国際学校保健セミナーの実施
9. KIZUNA の学校保健事業のサポート
10. TEC における学生保健委員会活動や健康イベントなどの仕掛け
11. 大学スタッフの充実
12. カンボジアオフィスの充実

9 月中旬までの実施状況を以下に示す。

1. 小学校課程における学校保健の授業の充実

2023 年 3 月に MoEYS にハンドオーバーしたクメール語教科書（完成版）を活用するために、教官用ガイドブックを作成、印刷し、教官に配布した。教官は、教科書、教官用ガイドブックを使用して、2 年目の授業の充実を図った。加えて、彼らの保健教育の授業力を向上させるため、研究授業（レッスンスタディ）を取り入れた第 13 回学校保健研修を行った（[資料 1](#)）。8 月 8 日はバットンバン教員養成大学（PTEC）（授業者は Mr. Chan Ra）、8 月 9 日はプノンペン教員養成大学（BTEC）（授業者は Ms. Lok Solinda）で実施した。

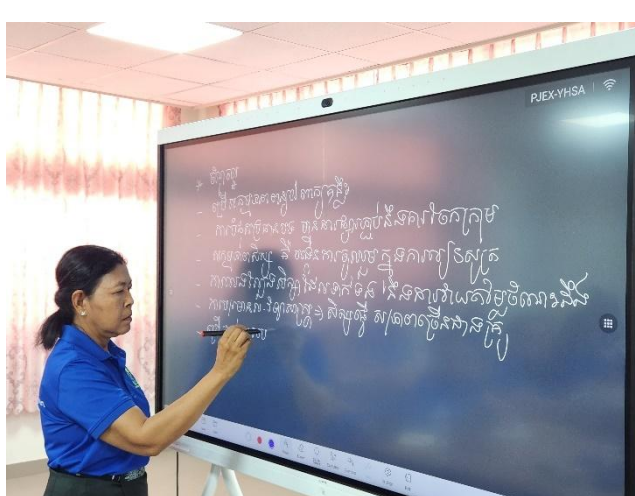
下の写真は、BTEC の研究授業の様子、その後の授業研究の協議会の様子である。



Mr. Chan Ra の授業のビデオ記録は以下のフォルダーにある。

https://drive.google.com/drive/folders/1CWUtmSrHNekWgQEUmBWzp0_rmFkjq4_0

下の写真は、PTEC の研究授業の様子、その後の授業研究の協議会の様子である。



Ms. Lok Solinda の授業のビデオ記録は以下のフォルダーにある。

https://drive.google.com/drive/folders/1znVc1eMdfvzOo2aH_4wJSgixtIs13QJ

2. 中学校課程の学校保健コースの開設に向けた準備

中学校課程の教科書を作成するための打ち合わせを、8月1日(火)16:00~18:00(中村先生、物部先生)、8月3日(木)10:00~12:00(齋藤先生、青柳先生、籠谷先生)の2回に分けて行った。衛生公衆衛生の1回目の講義用テキストを例にして、教科書のフォーマットを確認した(資料2)。

3. 学校保健の導入の効果に対する評価研究の実施

2023年1月に実施した学生の健康調査のデータを入力し、データの分析を行っている。また、授業後の事後調査は、PTECは7月18日(火)、BTECは8月2日(水)に実施した。現在データ入力中である。

学校保健科目を担当したことの評価と学校保健研修の評価に関する教官インタビューは、10月に予定している。

4. 本事業で得た学生調査等の成果に関する学術的発信

6月25日(日)から7月1日(土)にメルボルンで開催された国際社会学会にて、2022年度に行った学生調査を統計的に分析した結果について報告した(資料3)。

5. 日本における学校保健研修、MoU締結セレモニーの実施

9月21日(木)から9月30日(土)の期間(うち日本滞在期間は22日から29日)、東京学芸大学をはじめ、附

属学校、公立学校の訪問を含んだ日本研修を行う。カンボジアからは、14名（マネジメント・チーム4名、教官10名）が参加する。

2023年3月に行ったMoU締結のセレモニーを、改めて東京学芸大学長と副学長の出席のもとで行う。

6. 東京学芸大学、カンボジア TEC 間で学生の短期交流（スタディツアー）

2022年度のスタディーツアーの公開報告会を4月26日(水)、4月28日(金)の2回に分けて実施した（資料4）。

2023年度のスタディーツアーは2024年3月に実施する予定である。

7. 情報発信

カンボジア学校保健プロジェクトのHPを作成し、現在、大学のHPとリンクさせるための作業を行っている。近々、大学の国際課のサイトとリンクさせて公開する予定である(<https://shcc.u-gakugei.ac.jp>)。

7月にニュースレターの12号を発行した（資料5）。

8. 国際学校保健セミナーの実施

秋保さやか氏（九州産業大学）を講師に迎えて、「カンボジア農村における月経と教育 —ジェンダー規範に着目して—」というタイトルでセミナーを6月7日(水)に開催した。セミナーの全体は<https://drive.google.com/drive/folders/1SPHqNuRW7KmyMYFuR4HlpoxRf5vCcNQq>で見ることができる。

9. KIZUNA の学校保健事業のサポート

9月7日(木)から9月13日(水)に実施したKIZUNAの日本研修は、長崎と東京で行われた。長崎で海浜清掃活動に参加した際の記事が、長崎経済新聞に掲載された（<https://nagasaki.keizai.biz/headline/2068/>）。東京学芸大学での研修では講義を行うなどのサポートを行った。

以下の写真は、学芸大学での講義の様子（上段左）、図書館訪問（上段右）、学長表敬訪問（下段左）、日本財団訪問（下段右）である。



10.TEC における学生保健委員会活動や健康イベントなどの仕掛け
未着手である。

11. 大学スタッフの充実

適切な人材を探索しているところである。

12. カンボジアオフィスの充実

適切な人材を探索しているところである。

13.その他、学校保健事業に関する活動

学校保健局訪問（8月23日）、FIDR 対象校視察（8月24日）、コンポンチャム州小学校教員養成校、（PTTC）視察（8月25日）、コンポンチャム州中学校教員養成校（RTTC）視察（8月25日）を通して、今後のカンボジアの学校保健の取り組みの動向と将来教員養成大学に昇格を予定されているコンポンチャム州の教員養成校での学校保健の取り組みの現状について情報を得た（資料6）。

左はコンポンチャム RTTC の学校保健担当教員との記念撮影、右は PTTC の管理職と学校保健担当教員との記念撮影である。

